

# インビザライン体験談

これから口元を気にしない人生を送れることが  
とても楽しみです。

約2年6ヶ月の治療期間を経て、インビザライン矯正治療を終了された浜松市南区在住のO・A様に治療後の感想をお聞きしました。



--- 矯正治療を始めようと思った動機やきっかけは何ですか。  
歯並びが乱れているため、写真撮影の際はいつも口を閉じて写るようにしていました。歯も磨きにくく、隅々まで歯ブラシが届かないので、時間をかけて磨いても頻繁に虫歯になっていました。冠せていた詰め物が取れてしまい、仮歯の時に歯が縦に割れてしまって抜歯するしかないと言われて、歯を1本失いました。抜歯後にどう治療していくか相談した結果、矯正治療が最適と提案されたため、治療を始めました。

--- 治療前に、不安や気になることはありましたか。  
矯正治療は若い人がやるイメージが強かったので、若い時なら抵抗はありませんでしたが、今の年齢でギラギラした矯正器具を付けることに抵抗がありました。そのため、インビザライン矯正と呼ばれる矯正器具が目立ちにくいマウスピース矯正を選択しましたが、マウスピースをはめるだけでワイヤー矯正と同じ結果が得られるのか不安でした。

--- 治療中、苦労したことなどはありましたか。  
矯正治療をするにあたって歯を3本抜歯した際は、抜歯後にマウスピースの付け外しをしなければならなかったため、痛くてとても辛かったです。また、治療途中で親不知も抜歯することになったので、抜歯が一番大変で辛かったです。痛み以外にも外食の度にマウスピースを外して歯を磨いてまたはめなければならないことや、自分でマウスピースにゴムをかけなければならないなど、自宅以外での食事は苦労しました。

--- 治療中、嬉しかったことはありましたか。

抜歯した部分の隙間が閉じてきたり、最初にはめていた1番目のマウスピースと見比べて歯の動き具合を確認し、乱れていた歯並びが徐々に綺麗に整っていく様子を実感できた時は嬉しかったです。

--- 周囲の反応はいかがでしたか。

食事の度に歯磨きをしていたので「食後の歯磨きが大変だね」とよく言われました。矯正治療を始めてしばらく経過した頃に新型コロナウイルスが流行し、外食も徐々に減ってマスク生活になったので、矯正治療をしていることに気が付かない人が多かったです。

--- 矯正治療が終わって、どんなお気持ちですか。

食事の度にマウスピースの付け外しをしていたので、その手間がなくなってだいぶ楽になりました。鏡を見る度に綺麗に整った歯並びを見て嬉しい気持ちになるので、もっと若い時にやっておけば良かったなど感じています。

--- 矯正治療後、ご自身の気持ちや行動に何か変化はありましたか。

歯並びが綺麗に整ったことで歯に対して関心が高まったのでこれからも歯を大切にしていきたいですし、子どもにも自分と同じ思いをさせてないように今からでも出来ることはやってあげたいです。

--- これから矯正治療を始めようと思っている方へ、メッセージをお願いします。

治療中の痛みや苦勞、費用面なども終わってしまえば全て吹っ飛んでいきます。それよりもこれから口元を気にしない人生を送れることがとても楽しみです。



# インビザライン矯正による症例

矯正治療前



矯正治療後 再設計(1回) 左右下、右上 第一小臼歯(3本)・右下 親不知(1本)を抜歯



治療後の体験談は裏面をご覧ください。

裏面へ